現代書研究　選評：森本玉楓

締め切り
12月11日

※A課題は半切横が可能になりました。ご活用ください。

●出品資格：一般および高校生。●用紙サイズ：A課題は**半切縦**か**横・角半**。B課題は**半切1/2、縦横自由**。
●A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
●条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。（作品の裏右下には鉛筆で氏名も忘れず記入）

十月というのにまだ暑い日に、四十数年ぶりに広島平和記念資料館を訪れました。おびただしい数の写真や遺品、日記などが展示されていましたが、〝魂の叫び〟という被爆者の言葉の数々に胸がしめつけられました。文字・言葉の持つ力の強さを感じました。現代書は俳句や詩を題材にします。何を書くか大事にしたいものです。外国の方もたくさん来られていました。まだの方はぜひ訪れてください。

今月は、A課題に誤字や印のない方が、B課題に「詩」を「句」と書かれた方がたくさんおられました。気をつけてください。

現代書部　次号課題

A　陸奥をふたわけざまに聳えたまふ
　　蔵王の山の雲の中に立つ　（斎藤茂吉　歌）

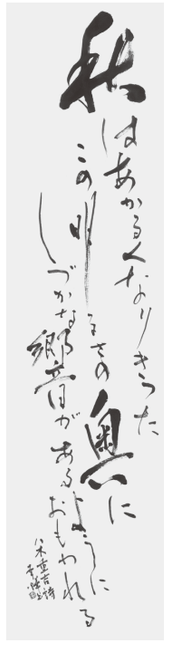
B　猿どのの夜寒訪ゆく兎かな　（与謝蕪村　句）

〈A課題の部〉

優秀作品



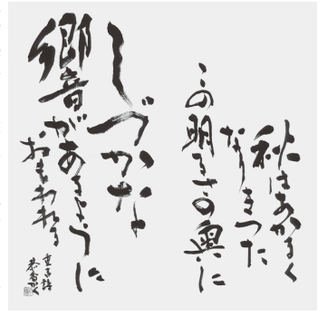
川西　勉　澄んだ線がメロディを奏でるよう。



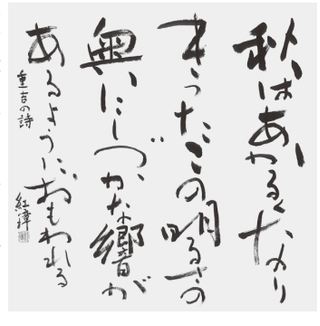
矢後幸燁　「秋」と「奥」だけを大きくした意図が気になる作品。



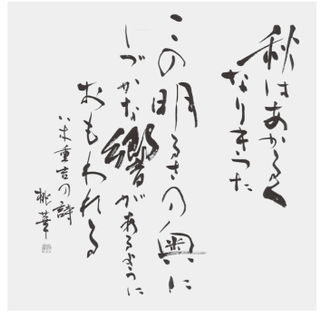
塚本繭子　横への流れがスムーズで上手くまとまっている。



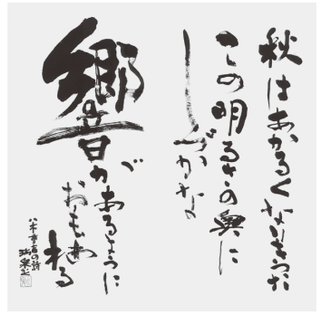
松下恭香　見せ場の後半に存在感あり。



谷野紅璋　空間を大きく捉えた明るい作。



井上桃華　冴えた線で清々しい。



安積瑞泉　「響」に対する小書きに味があって良い。

〈B課題の部〉



田村玲邨　堂々とした「嘵嘵」が引き立っている。



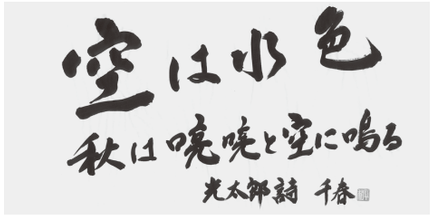
長野倩蘭　淡墨による情緒ある作。



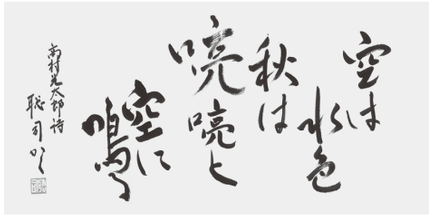
山口紫煌　前半と後半の対比が見事。



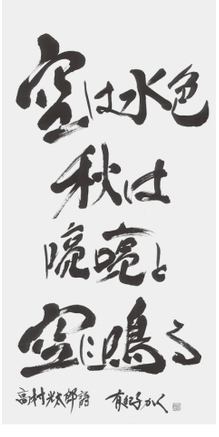
古川玉璋　「水色」と小書きのバランスが良い。



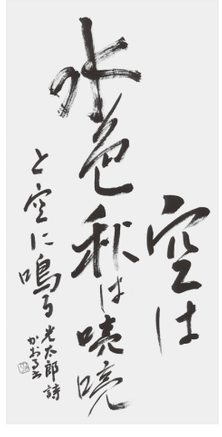
服部千春　落款をも巻き込んだ一貫性あり。



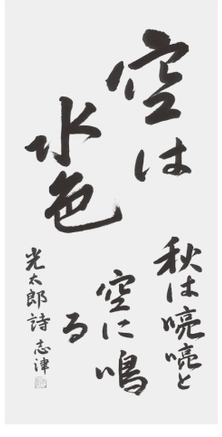
井野口聡司　淡々と書き進め「空に鳴る」に変化をつけたのが佳。



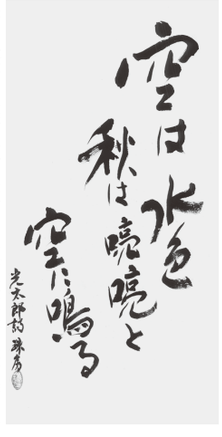
北裏有紀子　どっしりとした運筆が頼もしい。



中畠かおる　運腕大きく軽やかで気分爽快。



近松志津子　飾り気のない線に心和む。



森川珠房　文字の微妙な大小のつけ方が上手。落款は本文に添えて。